仲　間　よ

URL:http://dai2-jh.musashino-city.ed.jp/

武蔵野市立第二中学校
「学校だより」第１０号
令和２年２月１０日

春はそこまで来ています…

校　長　　菅野　由紀子

立春が過ぎ、暦の上では春が始まりました。少しずつ寒さが和らぎ、日脚が伸びてくるこの時期になると、思い出すのが宮沢賢治の童話「水仙月の四日」です。

『水仙月』は暦上の月ではなく賢治が創作した月で、１月説から４月説まであるそうです。また、特定の月ではなく水仙が咲く月を指しているという説もあるそうです。いずれにしても、この作品が春を迎える今の時期と重なり、皆さんにも紹介したいと思いました。登場人物の雪童子（ゆきわらす：物語の主人公。人には見えない。鞭【むち】を使って猛吹雪を起こす）が子供との出会いを通して友情を抱き、子供のかけがえのない命を救う場面に引き込まれる作品です。

あらすじを以下に掲載します。

水仙月の四日に、二匹の雪狼（ゆきおいの：雪童子の言葉を理解し、自由に空を駆けまわり吹雪を起こす能力を持つ）を従えた雪童子と、赤い毛布をかぶった子供が雪山で出会うところから物語が始まります。人の目には見えない雪童子は子供にヤドリギの枝を投げてからかい、子供は不思議そうに枝を拾い家路を急ぎますが、天候が急変します。雪婆んご（ゆきばんご：猫の耳を持ち、雪童子達を使って猛吹雪を起こす冬の魔女）がやってきたのです。子供と遊んでいた雪童子は、恐い魔女の命令どおり鞭を鳴らして雪を降らす仕事にとりかかりますが、雪婆んごの目をごまかして、猛吹雪で消え入りそうな子供の命を救います。そして、夜になって吹雪がおさまり、雪婆んごが満足して東に去ってから、雪童子は雪に埋まった子供を掘り出して救います。しかし、助けられた子供は、最後まで自分の命を救ってくれた雪童子の存在に気づくことはありませんでした…。

自然の猛威である吹雪は冬の魔女の命令によるものだったこと、優しい雪童子が恐ろしい魔女に逆らってまで子供の命を救ったこと、子供は雪童子に助けられた事実を知ることがないままお話が終わること…移り変わる雪景色のなかに様々な場面が展開し、ヤドリギの枝がきっかけで雪童子に芽生えた相手に見えない友情は、子供を助けるという行動で子供に生きる幸せをもたらしました。

友情は、相互に変わらない信頼があって生まれるもので、相手の成長と幸せを願い、お互いに励まし合い、高め合い、協力し合う平等で対等な関係だと思います。でも、時に雪童子のように、相手には見えない形でも友情が命を救い、相手の幸せにつながることをこの作品で学ぶことができるのではないでしょうか。春はそこまで来ています。見えないところでそっと仲間を支える、応援する…受験が終わった３年生に、二中を引き継ぐ１・２年生に考えてほしい『水仙月の四日』です。

気になった人は、実際の作品を読んで、ぜひ感想を聞かせてください。

学年末テストを前に…

先週、新潟大学付属新潟小学校の研究発表会に参加してきました。たくさん勉強をしてきましたが、その中で私が見た算数の授業がとても印象的でした。

授業は２つの数量を比較する「割合」の基本的な意味理解を目指す授業でした。問題は、「伸び方が違う 20 ㎝のゴムＡ、Ｂの２本と 10 ㎝のゴムＣがあります。」

①　Ａは４０㎝まで伸びました。Ｂは何㎝まで伸びるとＡよりよく伸びると言えますか？

②　Ｂは 60 ㎝まで伸びました。Ｃは何㎝まで伸びるとＢよりよく伸びると言えますか？

問①はすぐに答えがでました。しかし問①でＢはＡのゴムより x 倍伸びるということに気がつかないと、問②に正確に答えることがでません。「Ｂは 40 ㎝伸びているので、Ｃに 40 ㎝を足して 50 ㎝になれば同じだけ伸びたことになると思います。」「○○さんの説明とは違うのですが…」と次々に熱心な説明が提案されましたが、最後まで全員が納得する説明ができず、また授業の先生が狙っていた「掛け算」という考え方に至らずにタイムアップ。「公開授業で結論が出ていないのに終了？」と驚きましたが、「この公式を覚えなさいと教え込むのではなく、解く『考え方』を全員が身につける授業だ。」と納得しました。

どうですか。みなさんは中学校の学習に慣れ、授業で公式を暗記して式に値を代入することに夢中になって、問題解決に適用する方法に意識を向けすぎていませんか？解き方を導き出す『考え方』をしっかり学ぶことが、遠回りのように思えても『学び』が身につく近道だと思いませんか？再来週の学年末テストを控え、必死に丸暗記をする前に『考え方』をもう一度見直してみませんか？わからなければ教科担当の先生方に質問しましょう。

（二日市　克）

２年生　連合音楽会に出演

１月 31 日（金）、市民文化会館で連合音楽会が行われました。昨年の１２月から、実行委員が中心となり学年一丸となって熱心に練習に励んできました。本番はトップバッターという緊張を押しのけ、本当に素晴らしい一体感ある歌声をきかせてくれました。強弱や表現方法、練習したこと一つ一つが丁寧に歌に込められていました。連合音楽会を通して、一段と気持ちがまとまった２年生の今後の頑張りがさらに楽しみです。

（米田　七海）

子鳩・けやき表彰

市内の小・中学校の児童、生徒の善意や思いやりのある行いを励ます表彰に、本校から、桜野地区で「夏祭り」の復活に尽力したり、地域社教のお手伝いをしたりした「桜キッズ」のみなさんが表彰を受けました。表彰者対象となった生徒は次の９名です。

３年　関根　そらさん

２年　伊藤　和奏さん　岩木　亜未さん　後藤　千絵さん　山﨑　理咲さん　川村　日奈乃さん
　　千坂　春媛さん　松久　史果さん

１年　大倉　　菫さん

おめでとうございます。これからも地域の行事を盛り上げてください。

お詫び

先日配布いたしました２月の行事予定表に間違いがあり、修正して再配布いたしました。間違っていたのは「新入生体育着、上履き販売日」です。

（誤）２月１５日（土）　⇨　（正）２月２２日（土）

あらためて、お詫びし、訂正いたします。